



©Wataru Yamamoto, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

## Summer Exhibition Vol.1

## 山本 渉「夏の陽」

会期：2016年8月23日（火） - 8月27日（土）

会場：Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6 パークグレース新宿#206

営業時間：12:00-19:00 定休日：会期中無休

レセプションパーティー（二会場合同）：8月27日（土） 18:00 - 20:00

会場：Cale / Field Sewing Tokyo（〒106-0044 東京都港区東麻布 3-4-6, 1F）

2016年8月23日（土）より、Yumiko Chiba Associates viewing room shinjukuにて、Summer Exhibition Vol.1 山本渉展「夏の陽」を開催いたします。

本展は麻布十番にある展示スペース Cale / Field Sewing Tokyo との合同開催となり、今年1月に弊廊での個展にて発表をしたサイアノタイプ（青写真）シリーズの新作を展示致します。

Cale では、紫外線に感光性のある液体を一枚布にたらし「しみ そめ しわ」シリーズを、弊廊では、同様の液体を染み込ませて準備した写真Tシャツを被写体となる人物が着用して感光させ、その体型や動きの癖によってできるしわの陰影を記録する「夏の陽」シリーズを発表致します。約一週間という短い展示期間となりますが、この機会に是非ともご覧ください。

写真はそれを共有可能な情報にするプロセスの中でいくつもの形式を必要とする。ほとんどの場合で被写体や記録媒体を一時静止させる必要があり、また光を平面的に捉えるプロセスに依存する。その制約ゆえに写真画像は容易に複製可能となり、ネット上でも誌面でも家族アルバムに貼り付けられたものでも経年劣化等の時間の変化と情報操作の可能性を含めなければ、画像サイズや出力方法を変えながら様々な媒体で同様に表示される。しかしながら、被写体のある形式に当てはめて記録する際には、当然ながら情報の欠落が発生する。その欠落をなるべく少なくして、そのままの状態で捉えることはできないか。また、ある形式を与えられた反発によって偶発的に生成される形やズレを捉えたい。そういう欲望からこの新作を制作している。

写真Tシャツは内部の被写体に密着してほとんど動かないが、着用するうちにズレが生じてしわができる。それが日光に照らされて服全体に立体的な陰影をつくる。その像が記録されたTシャツは複製することができないが、生の記録を伝える生々しい"写真"だと考えている。

布上に定着するしわの像は露光した際の天候や季節によって異なる紫外線の強さ、布の材質、しわの深さなどによって変化する。しわの形状に最も影響するのは着用者の体型とTシャツサイズとの関係だが、この展示では個別の体型や性別を問わず既製品のMサイズのみを使用することにした。これもまた形式を与える作業である。

今後「夏の陽」は、写真Tシャツプロジェクトとして様々な人々の生の記録を行うものに発展させたい。夏の短い期間の展示だがぜひ見ていただき、興味があれば被写体として参加してほしい。

2016年7月 山本 渉



■同時開催

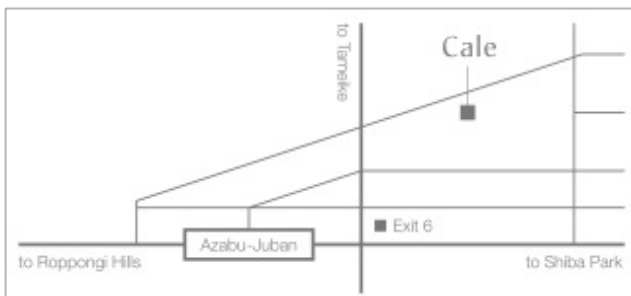
山本 涉 個展「しみ そめ しわ」



会期：2016年8月23日（火） - 8月28日（日） 営業時間：11:00-20:00 定休日：会期中無休  
会場：Cale / Field Sewing Tokyo (〒106-0044 東京都港区東麻布 3-4-6, 1F)

■レセプションパーティー(二会場合同)

日時：8月27日(土) 18:00 - 20:00  
会場：Cale / Field Sewing Tokyo



■その他

多摩美術大学が運営するオルタナティブ・スペース、アキバタマビ 21 にて開催されるグループ展「Rituals -流体の景色-」に山本が参加致します。

「Rituals -流体の景色-」

会期：2016年8月6日（土） - 9月24日（土）

営業時間：12:00 ~ 19:00(金・土は20:00まで) 定休日：火曜日休場 ※夏季休場 8月13日（土）~16日（火）

会場：アキバタマビ 21

出展作家：カリン・ピサリコヴァ/齋藤彰英/佐藤香/スザンヌ・ムーニー/山本涉

オープニングパーティ：8月7日（日）17:00~19:00

アーティストトーク：9月19日（月・祝）17:30~19:00 ゲスト：山川冬樹（アーティスト） × 出展作家

詳しくは→

<http://akibatamabi21.com/exhibition/>

**■作家プロフィール****山本 渉 (やまもと わたる)**

1986年 栃木県生まれ。  
2013年 多摩美術大学大学院博士前期課程修了。  
2011年 写真新世紀・佳作受賞。

**【個展】**

2016年 しみそめしわ, Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku (東京)  
2014年 欲望の形 -器の濃き影-, NADiff Gallery(東京)  
2013年 春/啓蟄, Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku (東京)  
2013年 プラタナスの観察, Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku (東京)  
2013年 線を引く Drawing a Line, photographer's gallery (東京)  
2012年 山本渉 展, ギャラリー-ANOTHER FUNCTION (東京)

**【グループ展】**

2016年 Rituals -流体の景色-, アキバタマビ 21 (東京)  
2015年 New Japanese Photography, DOOMED GALLERY (ロンドン)  
2015年 LUMIX MEETS / TOKYO 2020 BY JAPANESE PHOTOGRAPHERS #2, IMA CONCEPT STORE (東京)  
2014年 LUMIX MEETS / TOKYO 2020 By Japanese Photographers #2, Yellow Korner Paris Pompidou(パリ)  
2014年 Unseen Photo Fair 2014 "Anima on Photo - Hidden sense of Japanese Photography", Westergasfabriek-Festival Ground (アムステルダム)  
2014年 TOKYO2020, Christophe Guye Galerie (チューリッヒ)  
2013年 LIVING WITH PHOTOGRAPHY, 伊勢丹新宿店 (東京)  
2013年 LIMIX MEETS / TOKYO 2020 BY JAPANESE PHOTOGRAPHERS 9, 1 RUE RICHELIEU, HILLSIDE TERRACE / HILLSIDE FORUM (パリ、東京)  
2012年 3331 TRANS ARTS, 3331 Arts Chiyoda (東京)  
2011年 キヤノン写真新世紀 2011, 東京都写真美術館 (東京)  
2010年 126 POLAROID さよならからの出会い, 横浜美術館アートギャラリー (横浜)

**【作品集】**

2014年 『欲望の形 -器の濃き影-』 Yumiko Chiba Associates  
2012年 『線を引く』 MCV MCV

---

**【本展に関するお問合せ】**ぜひ貴社にて御紹介くださいますようお願い申し上げます。画像データの御依頼等は下記までご連絡下さい。

ユミコチバアソシエイツ 担当：鈴木

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6 パークグレース新宿#316 [Tel] 03-6276-6731 [e-mail]

info@ycassociates.co.jp [website] www.ycassociates.co.jp [営業時間] 12:00-19:00 [定休日] 日・月・祝日